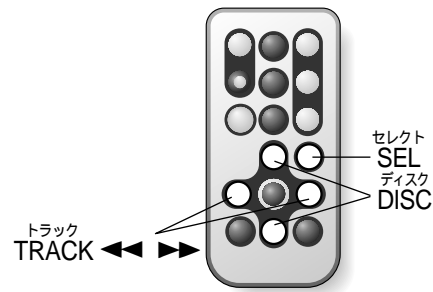


その他の機能を設定する

機能コントロール設定の項目は、以下のように切り替わります。

- 通常モード SIGNAL SEL MUTING SEL SPEANA SPEED MUTE KEY SEL TITLE SCROLL
 TILT SELECT DVD IN SET CONTRAST SEL AM V-ST SEL DIVER SELECT



1 項目を選び、

- ① **SEL** を2秒以上押し続けて機能コントロールモードにし、
- ② **SEL** を押し続けて項目を選ぶ。

2 設定する。

TRACK **▶▶** を押し続けて、切り替える。(**TRACK** **◀◀** : 逆回り)

お知らせ

約10秒間何も操作をしないと、通常モードに戻ります。

<p>FM 放送の受信を安定させる</p> <p>FM ダイバーシティアンテナ受信</p> <p>別売のダイバーシティアンテナ(メイン・サブの2本)を接続したときに有効な機能です。</p>	<p>メインアンテナの受信感度が悪いときは、自動的にサブアンテナに切り替えて受信します。</p> <p>初期設定: DIVER OFF</p>	<p>DIVER SELECT を選び</p>	<p>▶ DIVER OFFダイバーシティアンテナを使用しない。接続していない。</p> <p>◀ DIVER ONダイバーシティアンテナを使用する。</p> <p>FM 放送を受信しているときのみ、切り替えられます。</p>	
<p>AM 放送にステレオ効果を与える</p> <p>AM バーチャルステレオ</p> <p>通常のAMステレオ放送の受信とは異なります。</p>	<p>AM 放送にステレオ効果を与え、臨場感ある音声で楽しむことができます。</p> <p>初期設定: AM V-ST OFF</p>	<p>AM V-ST SEL を選び</p>	<p>▶ AM V-ST OFF ...AM 放送を通常の音声で聴く。</p> <p>◀ AM V-ST ON ...AM 放送にステレオ効果を与えて聴く。</p> <p>AM 放送を受信しているときのみ、切り替えられます。</p>	<p>お知らせ</p> <p>音場の設定(SPACE)が優先されます。(P.26 参照)</p>
<p>表示を見やすくする</p> <p>コントラスト</p>	<p>ディスプレイのコントラスト(陰・陽部分の差)を調整すると、表示が見やすくなります。(5段階)</p> <p>初期設定: CONTRAST Lv 3 調整範囲: Lv 1 ~ Lv 5</p>	<p>CONTRAST SEL を選び</p>	<p>TRACK ▶▶ : レベルが上がる</p> <p>TRACK ◀◀ : レベルが下がる</p> <p>レベルが大きいほど、コントラストの差がはっきりします。</p>	
<p>コードの入出力を切り替える</p> <p>DVD IN 設定</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 設定中は“THRU 表示”が点滅します。 ● 設定が“ON”のときは、“THRU 表示”が点灯します。 	<p>メインイン/プリアウトコード フロント、リヤは、入出力兼用です。接続する機器に合わせて、設定を切り替えてください。</p> <p>初期設定: DVD IN OFF</p>	<p>DVD IN SET を選び</p>	<p>▶ DVD IN OFF出力(プリアウト)になる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 別売の外部アンプを接続している場合 ● 何も接続していない場合 <p>◀ DVD IN ON入力(メインイン)になる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 別売のデジタルサラウンドプロセッサ(CY-AC300D)を接続している場合(P.37, 48 ~ 49 参照) 	<p>お知らせ</p> <p>CY-AC300Dを接続している場合だけ、設定を“ON”にしてください。</p>
<p>パネルの角度を変えないで使う</p> <p>チルト設定</p>	<p>パネルの角度を調整せずにご使用になるための、設定です。(P.12 参照)</p> <p>初期設定: TILT ON</p>	<p>TILT SELECT を選び</p>	<p>▶ TILT ONパネルの角度を調整できる。</p> <p>◀ TILT OFFパネルの角度を調整できない。</p>	